

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

方向性

オリンピックやプロで活躍できる選手の育成及び**基礎能力の向上**と将来につながる**人間育成**を目指す。  
チームとして活動していく(他チームに所属可能)

指導内容

- ジュニア時代の一番大事な時期に**将来に繋がる基礎技術**の指導
  1. 斜度・地形・スピード・雪質など状況に対しての適正なポジショニングを身に着ける
  2. 曲がる・止まる・走らせる・飛ぶ・ズラすなど、基礎技術の指導
  3. 上達には必須な恐怖心を取り除く為の、ハイスピード・急斜面トレーニング
  4. 重要なポジションを大事にしつつ、型にはめない滑りの指導  
(横乗りは、スキーよりも骨格で適正なポジションや姿勢は変わります)
- **考え行動に起こせる力**をみにつける
  1. 自己分析やトレーニング・大会等のノートを書かせる
  2. 自分でテーマなどを設けさせ、トレーニングメニューを考え行動さす
  3. 自由に滑らせ、ディスカッションすることで考えや発想の力を身につけさす
- **体感**する指導(理解してても感じなければ成長はありません)
  1. 限界値を上げる練習(限界値を上げることが上達にはかせません)
  2. 本人も気づかない変化を教える
  3. 良い事だけを教えるのではなく、悪い例を極端に行い、感じやすくする
  4. 何しろ滑る量を増やす
- ジャンプや JIB に関して
  1. 技よりもアプローチから抜けの重要性を伝える
  2. 空中での視線や姿勢の作り方から筋肉の使い方
  3. 様々な形や角度のジャンプ台等にチャレンジする
  4. クールな上、ボードの面扱いなど滑走技術にもつながる JIB にも積極的にチャレンジ
- フィジカル
  1. 雪上以外でのフィジカルトレーニング
  2. 重要なインナーマッスル。呼吸法と合わせて指導
- メンタル
  1. 「結果を求めるのではなく、結果を出すにはどうしたらよいか？」的な心造り
  1. 「失敗しても、また頑張ろうと思える気持ち」的な心造り
  2. 「コーチの話を7割で受け止める心」的な心造り 表現難しいですが・・・  
(謙虚で素直すぎると、考える力の低下や競技会での不安要素に繋がるため)
- 親・子供・コーチ間の距離を縮める
  1. 共有事項を増やし**双方理解**しあえる環境作り
  2. 面接等

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

特別指導

- 今年度よりサイドカントリーや他スキー場への遠征指導を

人気のフリーライド。スクールでも開校以来こだわりつづけたフリーライド。成長する中で最も大事なスノーボードと捉え指導を行っています。生徒の技術向上し、時にかぐらのゲレンデを飛び出したい時がありますが、今までは我慢をしてきました。しかし生徒達同士でサイドカントリーに入るようになってきました。サイドカントリー等で滑ることは、技術向上にもつながりますが、危険も隠れています。かぐらでも報道される以外でも数多くの事故が実際に起きています。しかし、危険だという認識が薄いのも、かぐらのサイドカントリー等の特徴です。そこで、今シーズンからキッズ達にもサイドカントリーやバックカントリーの指導をしていくことにしました。指導内容は、危険個所や危険予知にはじまり、滑走技術やラインなど全般。しかし、メインはゲレンデでのレッスンと考えています。ゲレンデでやれることは沢山あるので。そこでスペシャルレッスンとして、通常のレッスンをしっかり受講したり、技術が伴っていて、努力が見て感じられた子に対してのみ、スペシャルレッスンに誘うという形をとらせていただきます。滑走技術が高いから OK という事ではないです。滑走をコントロールする力です。いつも楽しいだけでは、技術向上や人間育成にはつながりません。ゲレンデを飛び出す事で楽しさの再発見、技術向上や集中力は間違いなくあがります。しかし、そこは管理されてない場所だったりもします。しっかり言うことを聞く事や協調性も安全な滑走の為にも重要です。なので、通常レッスンをしっかり受講したメンバーのみ参加とさせていただきます。メインコーチは校長が行います。

参加条件：コントロール出来るメンタルと技術

親の同意、練習の参加、目標に向かって努力を続けてる、本人の希望  
曖昧な条件ですが、一般のサイドカントリーレッスンも技術が高い低いで参加を認めてません。管理されてない場所は普通とは違います。  
本人の希望があれば、都度校長がそれぞれに条件を提示していきます。

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

受講資格

- JSBA 1 級所持者の小学生から高校生
- 特に小学生は団体行動がとれ、話をしっかり聞く  
(かぐらは積雪も多く小さな子供にとっては危険箇所が多数なため)  
昨年までシーズン券利用者は 1 級所持していなくても、引き続き入校可能。しかし、1 級技術に満たない場合は、1 級取得の為のレッスンから受講。

料金

- 1 人目 ¥180,000 兄弟 2 人目 150,000 3 人目 120,000 現金払いは 5,000 円割引
- ※ クレジットカード対応 湯沢券対応
  - ※ 学生の 1 ヶ月券、春パスは廃止 シーパス購入者を優先していく為  
学生単発レッスンは、一般レッスン扱い
  - ※ 高校生で強化指定に選ばれた場合、またプロ昇格以降は、話し合いの上、  
料金は決めさせていただきます。それぞれの状況を加味し 0 円から 180,000 円  
また大学生においても話し合いで決めさせていただきます。
  - ※ 受験生は特例として、参加可能時期からシーズン終了までで定価の日割り
  - ※ スキー場オープンが遅れても、料金の変更はありません
  - ※ 分割でのお支払いも対応いたします。ご相談ください

コロナ等感染症による返金について（下記内訳参照）

- 新潟県の要請でスクールが営業出来ない場合は、返金あり
- お住まいの各都道府県の要請でレッスンに参加できない場合は、返金あり
- 主要大会が中止の場合は、返金あり
- 但し、陽性反応がで、2 週間待機の場合は返金はありません
- 年内での営業中止の場合は、参加日数×¥5,000 又は所定の計算で返金金額が多い方を採用させていただきます

返金計算内訳

- ※ 1 人目 ¥100,000 2 人目 ¥80,000 3 人目 ¥50,000 を日割りで返金
- ※ 帯同 4 大会中止 1 戦あたり ¥5,000 返金
- ※ 伊藤氏 WAX サービスが出来なかった場合 1 戦あたり ¥5,000 返金
- ※ 営業予定日数は、かぐら OPEN から 5/23

例えば 営業予定日数 184 日中（11/21 オープンした場合）

74 日で終了で主要大会 2 試合中止で伊藤氏が 1 回のみサービス

1 人の場合 ¥50,000+¥10,000+¥5,000=¥65,000 の返金を行います

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

料金に含まれるもの

- かぐらスキー場営業期間 11/21（予定）から 5/23（予定）まで指導
- 朝練習 12/26-30 1/3-5
- ナイターレッスン最低 4 回は開催。主にシーズン前半。苗場神立石打予定
- 大会での指導 ①JSBA 関東大会 SX ②JSBA 全日本 SX ③M&M ④SAJ 全日本 SX  
その他大会でも同伴する場合あり
- 上記大会で 2 戦以上、KRYPTON 伊藤によるワクシングサービス 人数次第で他も対応
- 大会用 WAX の購入
- 親御さん向け KRYPTON 伊藤によるワクシング講習会（1 月予定）
- 生徒向け KRYPTON 伊藤によるワクシング講習会（冬休み）
- 来期 20/21 継続購入の方は、21 年夏の海外遠征割引あり
- 夏期トレーニング講習料の割引
- KRYPTON 割引チューニング レーシングチューン定価¥15,000 を¥10,000（送料別）

コーチ

- ヘッドコーチ 福島大造 校長 弊社代表取締役
- 主任コーチ 生駒大祐 プロ みつまたスノーボードスクール常勤
- サブコーチ 石綿希望 プロ みつまたスノーボードスクール常勤
- サブコーチ 春山禅 プロ みつまたスノーボードスクール常勤
- 特別コーチ 高原宜希 プロ みつまたスノーボードスクール出身
- サービスマン 伊藤裕之（KRYPTON） 弊社役員
- サポートコーチ スクール他コーチ

注：現在、競技の普及活動として校長の福島は、大会運営にも力を注いでいます。また他コーチも国内外で現役として活動もしてる為、かぐらスキー場を全員留守になる場合もございます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

退会について

- 以下の理由を含め途中退会の場合、返金はいたしません
- 著しい親同士の揉め事や他子供の批判等ありましたら、退会していただきます
- 指導に支障きたすような行動をとった場合など
- 親御さんによるレッスンへの口出し等
- 他のチームや選手への、否定や悪口を発した時など

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

当スクール営業にあたり以下のガイドラインに沿って運営を行ってまいります

<受付>

- ① 受付者はマスクを着用する。窓口にはアルコール消毒（手・指消毒）を設置する。
- ② 受付付近の飛沫予防対策を実施する。また、随時消毒（イス・机・筆記用具等）を行う。
- ③ お客様同士が一定の距離を保てるスペースを確保する。
- ④ 定期的な換気を行う。
- ⑤ 非接触型での精算を推奨する。
- ⑥ お客様の検温を行い健康状態の確認をする。37.5 度以上の際は入校をお断りする。
- ⑦ 事前予約のお客様には、各人の健康確認のお願いと、当日発熱等がみられる場合は 入校をご遠慮戴く場合があることを説明しておく。

<集合場所>

- ① 屋外・屋内を問わず、一定の距離を保てるスペースを確保する。

<レッスン>

- ① インストラクターはマスク着用もしくはネックウォーマーの類を口鼻まで あげて着用する。
- ② お客様の立ち位置およびインストラクターの立ち位置は、状況に応じて、他の滑走者に対しての安全が確保されると思われる範囲で距離を保つ事を推奨する。
- ③ トレーンにおいては3 m以上の間隔を保つ。
- ④ 初心者・初級者・子供へのレッスンにおいては、濃厚接触に対して更なる留意を行う。特に呼気を近づけない事に留意する。 また、共有する用具等については、留意事項を関係者と協議する。
- ⑤ 教育旅行等のグループレッソンは学校・主催者の意向に留意する。

<屋内ミーティング>

- ① 三密を避ける環境で行う。その環境が準備できない場合は屋内では行わない。
- ② 教育旅行等においては、実施について学校・主催者の意向に留意する。

<リフト・ゴンドラ乗車>

- ① 当該索道会社の定めるガイドラインに準ずること。

<屋内休憩>

- ① マスク着用もしくはネックウォーマーの類を口鼻まであげて着用する。
- ② 互いの距離を保てる事を推奨する。

<インストラクターの滞在および健康管理>

- ① 宿舎内においては当該宿舎のガイドラインに準ずる事が前提ではあるが、公認校は所属 スタッフの健康管理および生活環境に十分留意する。
- ② 検温および健康チェックを毎日実施する。

<感染発症の際の対策>

- ① 発熱時の医療関係との連携を確認しておく。
- ② 発熱時の隔離体制を確認しておく。

みつまたスノーボードスクール  
KIDS JUNIOR のレッスンについて

現状、所属してる JSBA よりガイドラインが発表していませんので、他の業種を参考にしています。  
JSBA より発表がありましたら、多少の変更部分がある可能性はありますが、現状上記を元にスクール運営を進めていきます。

以上をもとにご検討の上、**11/22 まで**に福島まで、シーズン券購入の有無をご返信頂きたいと思えます。

問い合わせは、[taizo@kzf-inc.com](mailto:taizo@kzf-inc.com) または福島のラインまで。電話でも対応いたしますが、日中この時期は他の仕事をしていまして、なかなか電話に出れません。一度メールかラインでご連絡をしていただければ、折り返しお電話いたします。

有限会社クリプトンズファクター  
みつまたスノーボードスクール  
代表 福島 大造